

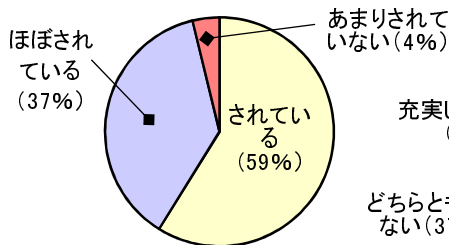


患者様 満足度調査結果

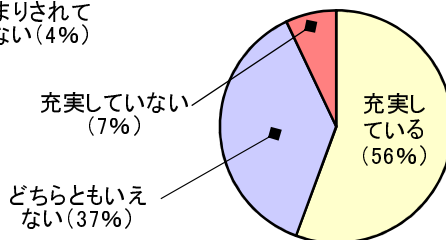
昨年9月に、病院外来待合と病棟にて患者様を対象に満足度調査を実施いたしました。このたび、アンケート集計結果がまとまりましたので、主な項目について報告いたします。
アンケートにご協力いただきました皆様に対し感謝申し上げますとともに、今回の結果を踏まえ、今後も患者様、ご家族、ご利用者様へのサービス向上のため、病院職員一同、取り組んでまいります。

◇外来について

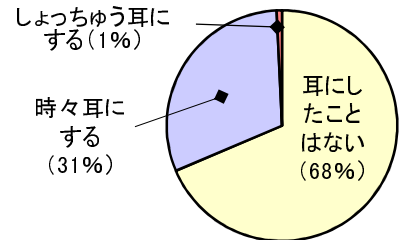
Q1) プライバシーへの配慮は？



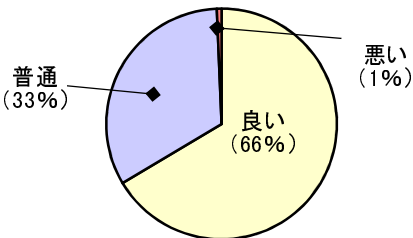
Q2) 待合アメニティの充実度は？



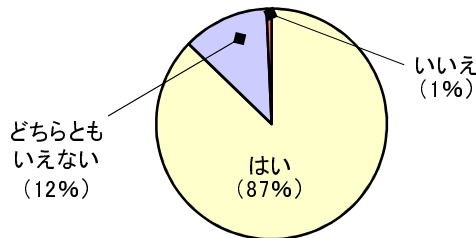
Q3) 職員の私語を耳にしますか？



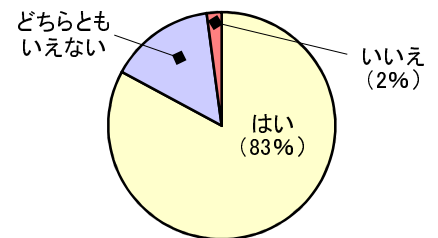
Q4) 職員による接遇は良いですか？



Q5) 清掃は行き届いていますか？

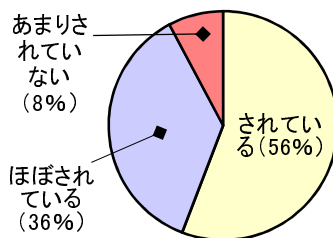


Q6) 次回も当院を利用しますか？

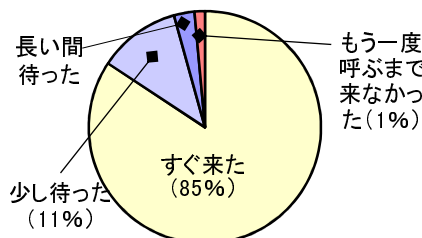


◇病棟について

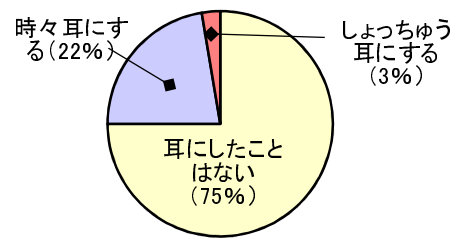
Q1) プライバシーへの配慮は？



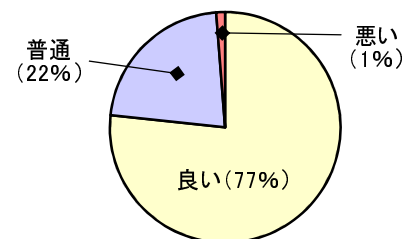
Q2) ナースコールへの対応は？



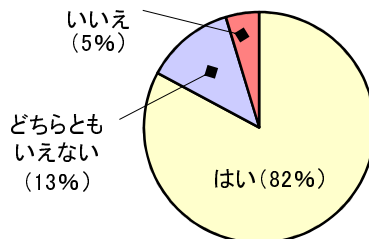
Q3) 職員の私語を耳にしますか？



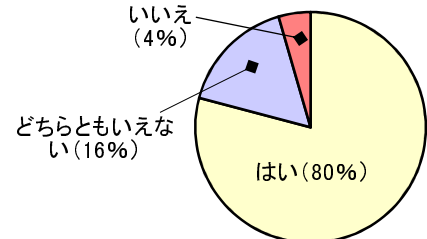
Q4) 職員による接遇は良いですか？



Q5) 清掃は行き届いていますか？



Q6) 次回も当院を利用しますか？



MR I について～放射線科～

◆「MR I」って何？◆

MRIとは磁気共鳴画像装置といい、磁場と電波を用いて人体の情報を収集し画像を作成します。放射線を人体に照射せずに検査が出来るため、人体に影響がないとされています。

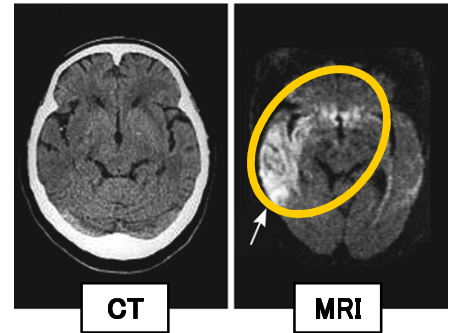
◆MR Iで何がわかる？◆

脳梗塞の診断には特に有用です。

CT画像上でははっきりしないものでも、MRI画像上では病変を識別しやすくははっきり描出することが可能です。(右上画像参照。) さらに、造影剤を使用せずに血管を描出することもできます。(右下画像参照。)

また、軟部組織の描出に優れており、筋肉組織の微小な炎症性変化、

脳梗塞の画像



CT

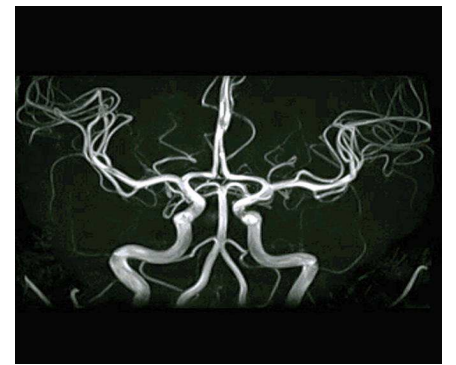
MRI

◆誰でもMR I 検査は受けれるの？◆

MRIは大きな磁場の中に身をおくため、下記のような手術などで体内に医療金属を挿入されている方は原則、検査を受ける事はできません。

- ・心臓ペースメーカーを装着されている方
- ・閉所恐怖症のある方
- ・金属製の心臓人工弁を使用されている方
- ・長時間の撮影が困難な方
- ・神経刺激装置を使用されている方
- ・人工内耳を使用されている方
- ・バルブ付きシャントを装着されている方(調整装置がある場合可能)
- ・体内に医療金属を挿入されている方(特に数十年前のもの)

MRIで撮影した頭の血管



アートメイクや刺青を入れていると火傷や絵崩れを起こす可能性があるため、検査を控えていただく場合があります。最近では、MRIに対応した医療金属を使用するようになり、検査可能なものも増えてきています。詳しくは担当医、担当技師にご相談ください。



当院ではMRIを2台所有しており、当日の検査も柔軟に受け入れることができます。

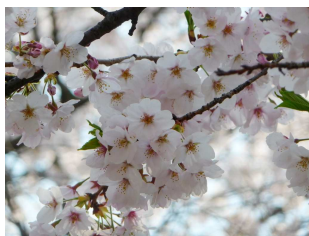
献血功労団体として感謝状が授与されました



医療機関で使用される血液の量は年間を通して一定であるのに対し、その基となる献血は時期により変動が有り在庫不足となる恐れがあります。

当院では30年前から毎年2回、献血を実施しており、医療機関として必要不可欠な血液確保に微力ながら貢献しております。

このような献血活動への長年の功労が評価され、昨年12月、日本赤十字社より感謝状が授与されました。今後も医療機関の責務として、献血活動を継続して



編集
後記

年度末をむかえ、出会いと別れの季節となりました。環境の変化によって体調を崩しやすい時期となっております。歓送迎会などでの飲みすぎ・食べすぎに注意して、新年度にむけて

友愛会病院 広報委員会

○友愛会病院のホームページも是非、ご覧ください。http://www.sanwakai.jp/